

令和8年度 学校経営構想

北九州市立江川小学校

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、自ら意欲的に高める心豊かなたくましい子どもの育成

北九州市教育大綱
～こどもまんなかで、質の高い教育環境の充実を～

人口増に向けた本市の学力向上策
◆AIの活用と読書の強化
◆体験機会の強化
◆脱・暗記重視

<本校の実態>

- 全学年単学級であるため、活動のしやすさがある一方、人間関係を常に良好に保つ必要がある。
- 歴史的教育財産であり、本校のシンボリックな存在である平和ヶ丘がある。
- 子どもたちの思考力、判断力、表現力に課題がある。

北九州市こどもまんなか教育プラン
～五つのミッション～

AIを使いこなせる人材の育成

本年度の重点目標

ICTの積極的活用

- ・個別最適な学びと協働的な学びの実現のために。
- ・他者参照機能の活用
- ・AIドリルの活用



説明する力の育成

- ・筋道をとらえて読み、聞く。
- ・筋道立てて書き、話す。
- + 他教科の説明の経験



読書活動の充実

- ・語彙を増やす。
- ・知識を増やす。
- ・想像力や思考力を磨く。



黙々掃除の徹底

- ・集中力が向上する。
- ・感情が安定する。
- ・自己内省が習慣化する。



平和ヶ丘の活用

- ・体力向上の場
- ・異学年交流の場
- ・本校の遺産継承



横系の醸成

- ・信頼→協力→自治
- ・いじめの防止と早期発見
- ・意図的な働きかけ



横系（つながり合う力）の3層

自治関係

協力関係

信頼関係

関係修復力の育成

学校経営の基盤

安全・健康の確保

不祥事防止

働き方改革

自立とカバーリング

環境美化

学校予算の有効活用